

第1回下野市中学生海外
派遣事業の参加者募集

〈2008年ドイツスクール

inシユタインブリュッケン

下野市在住の中学生を姉妹都市のあるドイツに派遣し、ドイツの文化、歴史、風土、語学等に直接触れ、姉妹都市ドイツヘルツタールにおいてホームステイ等による市民との交流を通じ相互理解を深めることにより、国際感覚豊かな人材の育成と国際交流の推進を目的として実施します。

派遣概要

【派遣先】

姉妹都市ドイツヘルツタール（ドイツ連邦共和国）

【派遣期間】

平成20年8月4日（月）～8月10日（日）の7日間

【研修内容】

・ホームステイによる現地での生活体験
・現地中学生との交歓・交流

【個人負担】

150,000円
パスポート申請手数料、その他個人的な諸経費は自己負担となります。
応募資格
市内に住所を有する中学生心身ともに健康で、外国生活に適應できる生徒

下野市の代表として誇りを持てる生徒
外国文化に関心があり、積極的に学ぼうとする意欲のある生徒

英語で最小限の意思表示ができる生徒

市国際交流協会へ入会意思のある生徒

姉妹都市からの中学生を受け入れられる、又は受け入れられる見込みのある生徒

定員

市内に住所を有する中学生30名

派遣生徒の決定

決定した生徒には、保護者あてに文書で連絡します。申し込みが定員を超えた場合は抽選となります。なお、抽選の場合も文書でお知らせします。

申し込み方法

「下野市中学生海外派遣事業参加申込書」を4月25日（金）までに生活課へ提出してください。申込書は各中学校にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

私立（市外）の中学校には申込書はありませんので、お手数ですが生活課まで取りにきてください。

研修等

派遣が決定した生徒について

は、5月下旬から7月下旬にかけて事前研修が5回、その他結団式、出発式等があります。

申し込み・問い合わせ先

生活課市民生活グループ

☎40)5555

しもつけ市民芸術文化祭
実行委員を募集します

平成20年度しもつけ市民芸術文化祭を開催するために実行委員会を組織するための実行委員を募集します。

活動内容

しもつけ市民芸術文化祭の運営に必要な企画及び実施等を担っていただきます。

委員メンバー

下野市文化協会や関係機関・団体の役職員のほかに、公募により選ばれる委員を中心に構成する予定です。

任期

平成20年5月から平成21年3月31日までの1年間を予定しています。

報酬等

会議出席に要する旅費及び報酬の支給はありません。

応募資格

平成20年4月1日現在で、年齢が20歳以上の方

現在、下野市に居住の方

任期中、3回程度の平日開催の会議に出席できる見込みのある方（会議は、原則として石橋庁舎で行います。）

文化芸術活動、まちづくりイベントなどの実施について、実践経験のある方

応募人員

若干名（3名程度）

応募方法

【申込書類】

所定様式（市ホームページから取得できます）による公募申込書をご提出ください。

【申込先】

教育委員会事務局文化課

【申込方法】

直接持参又は郵送、ファックス等

【申込期限】

4月18日（金）必着

選考方法

書類審査により決定します。

結果通知

選考終了後、ご本人あてに直接、郵送でお知らせします。

申し込み・問い合わせ先

文化課

〒329 0594

下野市石橋552番地4

☎52)1120

☎52)2624

下野市「道の駅」建設協議会から広瀬市長へ答申

下野市「道の駅」基本構想・基本計画(案)の策定については、下野市「道の駅」建設協議会からの提言を受け、下野市「道の駅」建設計画策定委員会において立案の後、1月中の市民に対するパブリックコメントを経て、素案が作成されました。

その素案について、2月7日（木）付けで広瀬市長から建設協議会に対し諮問され、2月15日（金）、南河内庁舎202会議室で開催された第10回下野市「道の駅」建設協議会において審議された結果、中尾久会長（作新大学総合経営学部教授）から市長に対し答申書が手渡されました。

建設協議会からは、産業の振興、シティセールス、地域間交流等の可能性を考慮しつつ、下野市の均衡ある発展と市民融合を実現させるという観点から審議した結果、妥当であるとの答申がなされました。市長は、約1年の長期にわたる調査・研究・審議に対し謝辞を述べました。市ではこの答申を受けて、下野市「道の駅」基本構想・基本計画について2月21日（木）開催の市議会全員協議会において報告いたしました。



答申の様子